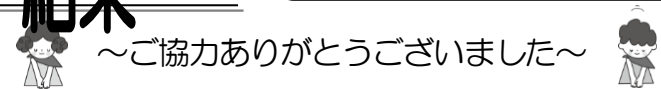


後期学校アンケート結果 No.1

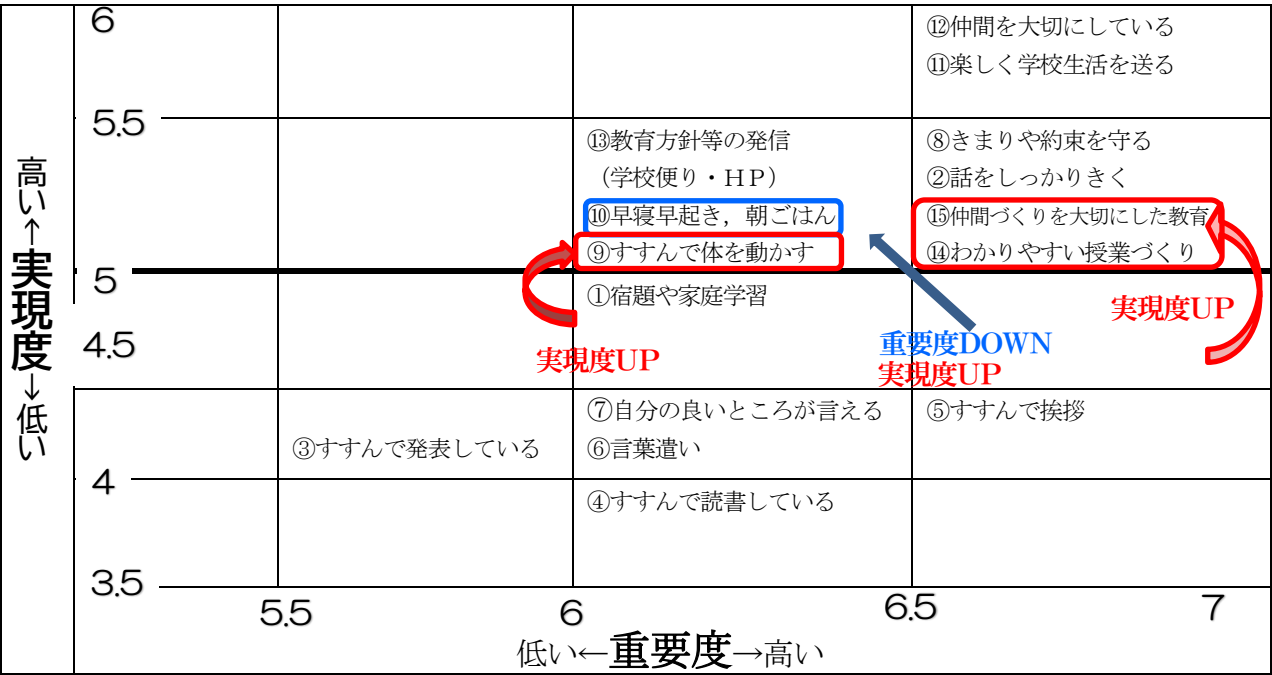
学校評価の結果より

京都市立川岡東小学校
校長 岡本 雅文
TEL 392-8820 FAX 392-8827



保護者の皆様には、1月に「本校の教育にご協力を」という形で、本年度2回目の学校アンケートを実施いたしました。379名ご回答をいただきました、ありがとうございました。その結果をお知らせいたします。

保護者評価の実現度と重要度の分布（1回目との比較）

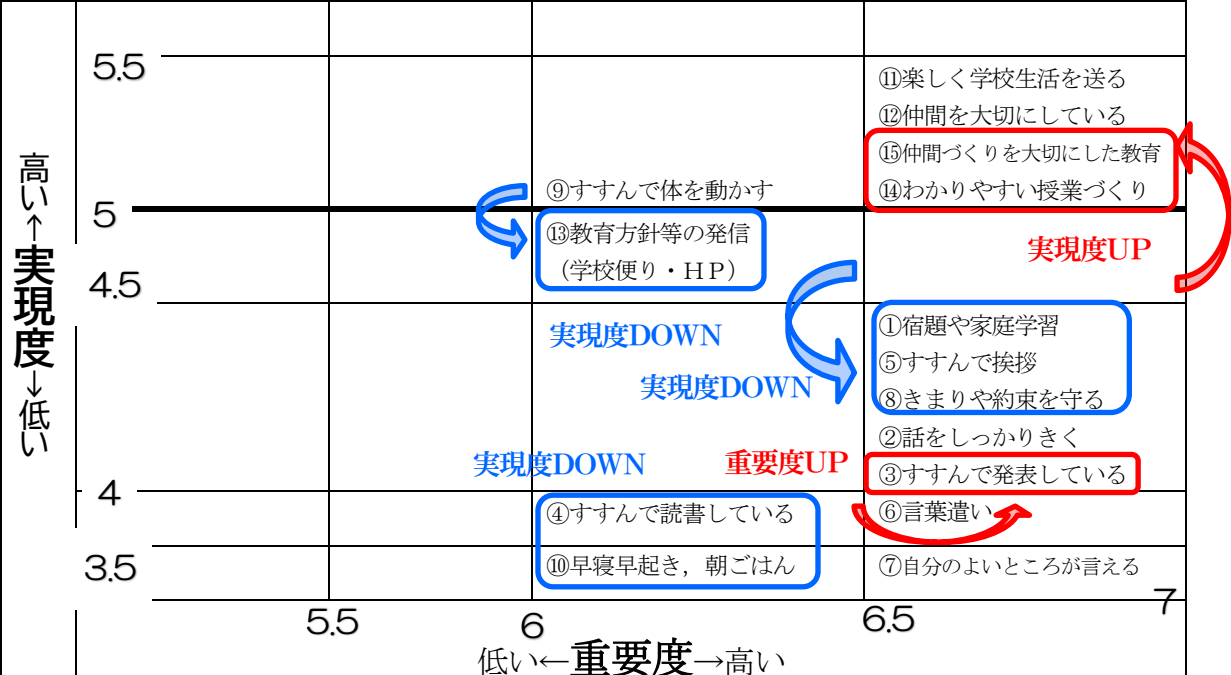


表の見方について

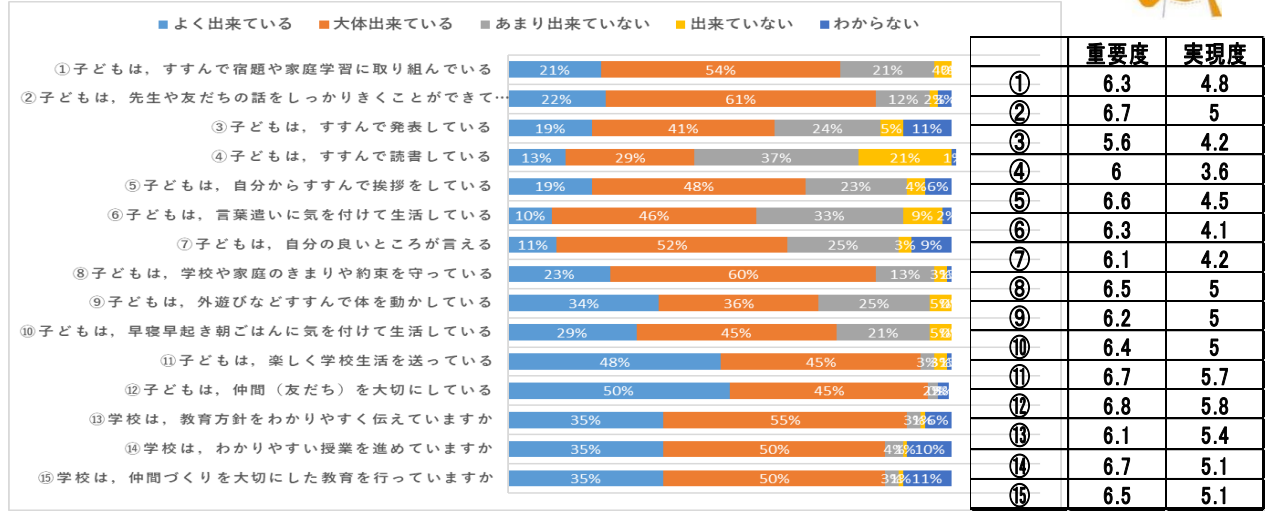
重要度…7点満点で数字が高ければ重要であると考えられるもの。
実現度…7点満点で数字が高ければできていると評価できるもの。
5点を超えているとおおむねできていると判断してよいと考えています。

今回は、1回目と比較すると、保護者評価では10項目で実現度が高まりました。そして、2項目で実現度が下がりました。⑦「自分の良いところと言える」、⑭「わかりやすい授業をすすめている」は0.3ポイント以上の実現度が高まりました。教職員評価では実現度が10項目下がり、特に①「すすんで宿題や家庭学習に取り組んでいる」や④「すすんで発表する」前回と比べて大きく下がっていました。

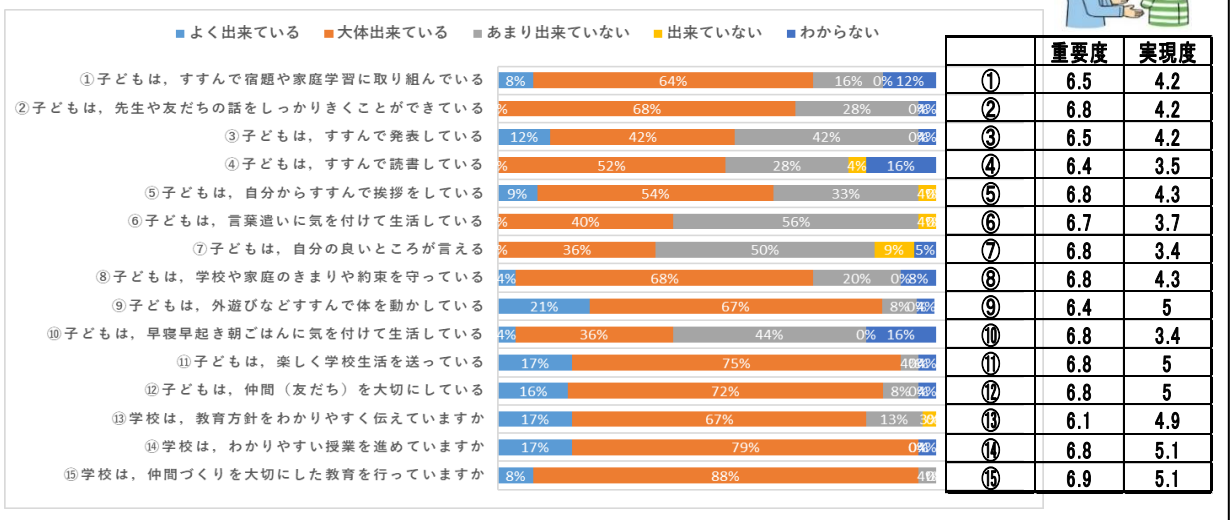
教職員評価の実現度と重要度の分布（1回目との比較）



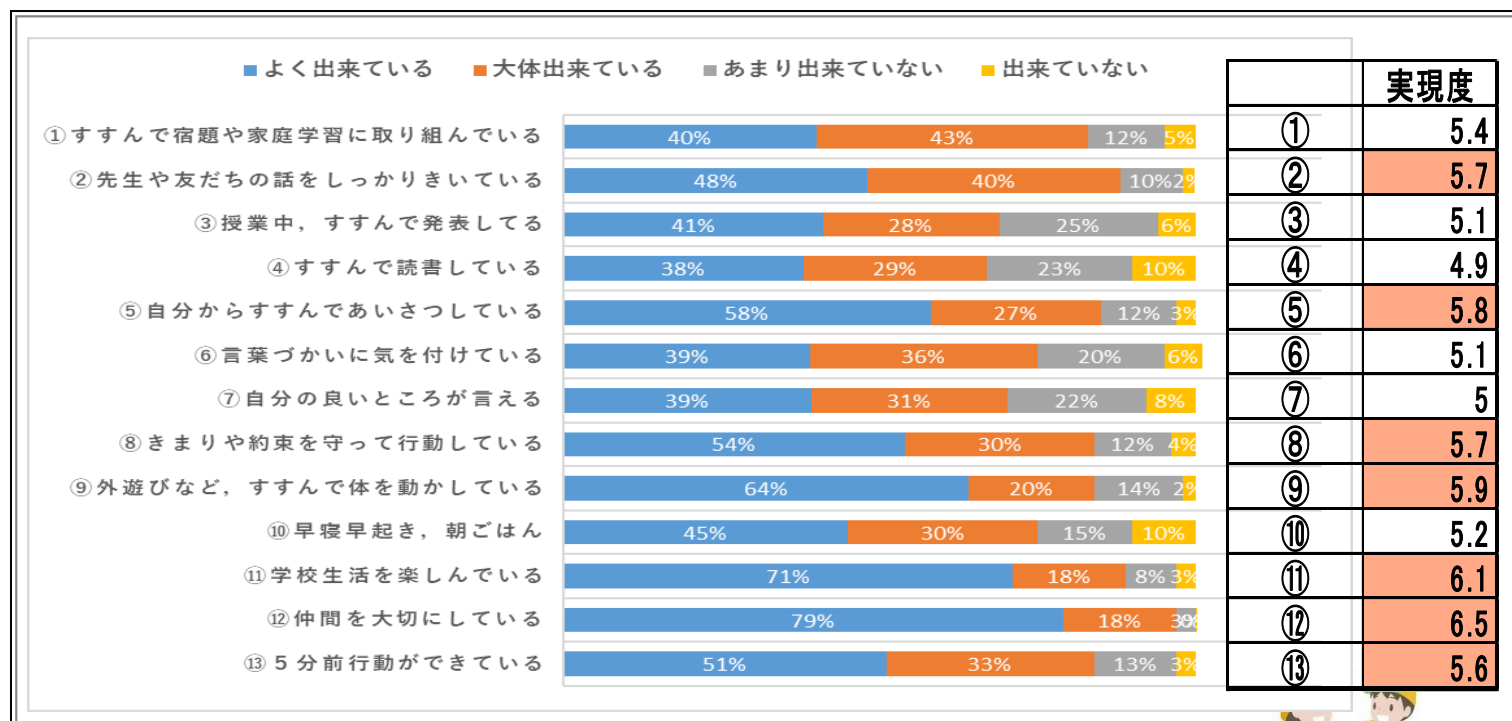
保護者評価 実現度



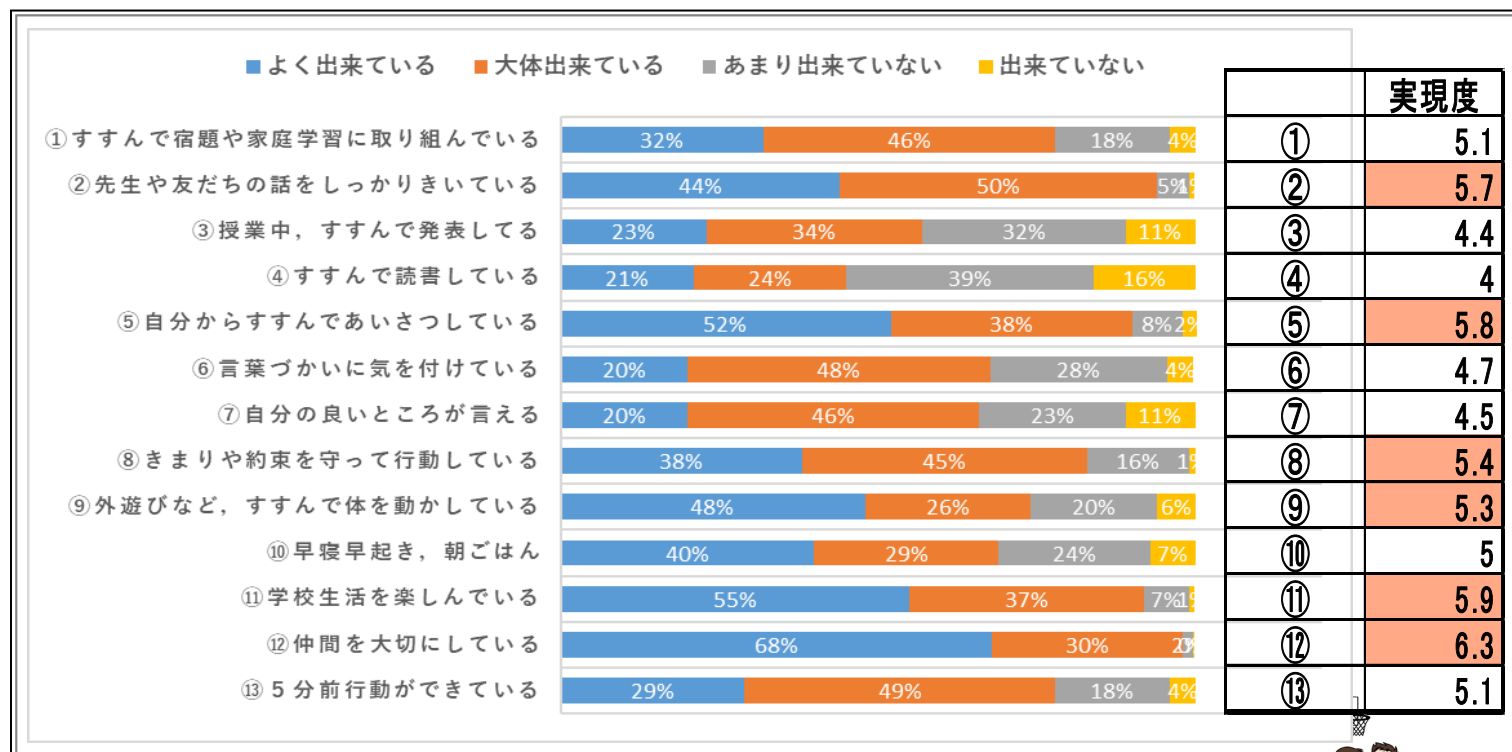
教職員評価 実現度



1・2・3年生 児童の自己評価結果



4・5・6年生 児童の自己評価結果



～保護者・教職員アンケート（表面）の結果より～

- ・保護者・教職員とも⑭「わかりやすい授業づくり」⑮「仲間づくりを大切にした教育」の項目の実現度0.2ポイント以上が高くなり、嬉しいことです。本校の国語科や道徳科を中心に授業改善を行い、コロナ禍から少しずつ学習形態を工夫してきました。その成果が少しずつ表れてきたのではないかと思います。また、人権教育の取組の定着や家庭での働きかけが大きな要因かと考えています。
- ・⑬「教育方針等の発信」の項目については、保護者の実現度は少し高まっています。学年がいろいろと工夫しながらHPや学年だより、学級だよりを作成しています。その努力が保護者には伝わっているのかと考え、うれしく思います。ただ、HPなどは学年によって発信の頻度が違うことがありますが、それぞれができる範囲で、できる限り身近な学習の様子を知ってもらえるように努力してまいります。HPの閲覧数が伸びていないので、1日1回でも確認いただけると励みになります。
- ・④「すすんで読書している」は保護者も教職員も実現度が下がっています。読書週間の取組なども行っているのですが、なかなか定着することができていないのが課題の一つです。朝読書などは、落ち着いてできているのですが、その場だけになってしまっているのだと思います。読書の充実に向けて、工夫していききたいところです。
- ・⑩「早寝・早起き、朝ごはん」については、生活点検結果でも伝えをしましたが、学年間の違いが大きいのが現状です。全体としては、保護者の実現度が上がり、教職員の実現度が下がったので、保護者と教職員の認識の違いが大きくなっています。保護者はわが子の様子から判断されます。教職員は全体を見て判断するという対象の規模などに違いがあるかと思います。しかし、実態については、家庭と連携をして取り組みを進めていかなければなりません。目の前の子どもの姿を共有させていただきながら進めていきたいと思っています。

～児童アンケート（裏面）の結果より～

- ・低学年・高学年の実現度がわずかではありますが、多くの項目で下がりました。中でも高学年は、④「すすんで読書している」、低学年は、⑥「言葉づかいに気を付けている」での落ち込みが目立っています。また、低学年でも高学年でも読書に関わる実現度は最も低いものとなっています。読書が家庭学習の一つとして習慣化できるような取り組みを模索しなければならないと感じています。
- ・⑫「仲間を大切にしている」の項目では低学年・高学年とも最も高い実現度を示しています。しかし、高学年では、少し減少傾向です。まだまだ小さなトラブルは起こっています。一つ一つの出来事を通して、その都度自分の言動を振り返る機会を大切にしてい見直す機会を設定し、トラブルが次へのつながりとなるようにしていきたいと考えます。
- ・⑤「すすんであいさつをしている」の項目では、依然高い実現度を示してくれています。しかし、低学年では少し下がっています。また、日ごろの様子を見ていると朝から気持ちよくあいさつをしてくれる子どもも多いですが、自分から進んで挨拶ができるとはいいいがたいところもあります。自然と当たり前のように、地域や保護者、教職員にあいさつができるように、呼び掛けていきたいと思っています。家庭でも、出発時や帰宅時、食事の前や起きた時、寝るときなど当たり前のように、あいさつができる習慣を確かめてもらえればとありがたいです。



保護者の方からのご意見①

京都市立川岡東小学校
校長 岡本 雅文
TEL 392-8820 FAX 392-8827

〇たくさんご意見いただきました。ありがとうございます。同じような意見や個別に対応するものについてなどは、ある程度まとめています。ご了承ください。

■学校生活・学習活動等について

- ・担任の先生と子どもの弱点についての考えを共有できてありがたいです。子どももまた先生に対して信頼している様なので、相談しやすい空気づくりを日頃からして頂いてる様です。学校生活で人との関わり方築いていく中でスムーズにいかない時もあると思いますが、この様に近くの先生が適切に接したださるのは、親として安心できます。
- ・日頃より子どもに目を配っていただき、ありがとうございます。おかげさまで毎日楽しく学校に通わせていただいております。
- ・仲の良い友達と毎日過ごせて楽しく学校生活を送れているようです。
- ・学校では、勉強以外でも全力で遊んでくれる先生や友達とめいっぱい遊ぶことが出来て、体を動かして楽しい様子で、感謝しています。時々心配なのが、地域での遊び方です。学校からも注意してもらえたらと思います。
- ・1月25日の参観時、発表者の意見が優れている。又は同意できるものだった際は、他の児童から「良い意見だと思います」「私もそう思います」等の発言が散見され、とても良い取組みだと感じた。児童同士で意見や価値観を共有できる事が素晴らしい。
- ・子どもたちが充実した日々を送れるようにして下さりありがとうございます。授業内容もだいたい分かるというっており工夫した内容にしてくださっているのだと思っています。たまに授業の妨げになるように発言や行動をする子がいるようで困っているようです。その為分からない部分があるのにそのまま授業が進んでいってしまうこともあるようで、モヤモヤした気持ちで帰ってくることもありました。難しいとは思いますが、“静かに待っている子”への対応や配慮もお願いしたいと思っています。
- ・子どもたちが理解できていないのに、次の単元に進んでしまうので不安です。復習する機会が全て家庭学習になると、こちらもどの程度やれば良いのか分からず止まってしまう。単元ごとに先生から「できている、少しわかっていない、理解できていない」等の簡単な評価をもらえると助かります。
- ・先日の寒波の日、中間休みに外で遊び転んでズボンが雪や水でボトボトにぬれて冷えてしまいました。他の2人の子供さんたちは体操服の半ズボンに着替えて過ごしていました。こんな寒い日になぜ、保健室で長ズボンを貸してもらおうとか指導はしてあげられなかったのでしょうか。本当に危険な場所です。学校のルールで体育の時間は半そで半ズボン。先生方は、こんな寒い日にそんなスタイルになれますか？子どもだから大丈夫？ちゃんと体があたたまってから子どもたちは半そでになっていますということですが大丈夫ですか？
- ・先生方も忙しいかと思うが、子どもたちの「なんでそうなん？」と疑問に思うことに、安心して理解できるまで根気強く導いていただけたらありがたいです。
- ・「今日、〇〇さんが（或いは自分が）××をしていて、△△先生に注意された（しかられた）」と話してくれる事があるが、なぜ注意を受けたのか、はっきりと認識していないことがある。瞬間的な事なのでなかなか難しいのかもしれないが、なぜいけないのか、何がダメだったのかを丁寧に、正確に分かりやすく、説明して頂きたい。今後同様のケースがあった場合は、問い合わせをさせて頂く。
- ・学校は安全な場所であるべきなのに、今年の1年間、ものすごい危険な場所でした。まず、1年間学級のある人物に暴力をふるわれていました。先生は子どもの親にも注意したと言っていたがまったく伝

わっていないくて、その親と直接話をした時に、「自分の子が、人に暴力をふるっているとはじめて知りました」と言われました。私の子どもは足が神経痛になり、朝突然立てなくなりました。学校にそのことを言いましたが「前日にけられたのではないし、子どももけられてないと言った。」と勝手な判断と子どもの記憶違いを真に受けて、今回の神経痛をけられたことが原因ではないと言った。私が暴力をふるった親に直接注意をした事により暴力がおさまった。その後足の神経痛はおきていません。どういうことでしょうか？

- ・自由記述であるにも関わらず、感謝の声をたくさんいただいています。学校としてたいへん励みになります。ありがとうございます。また、多くのご指摘心配される内容、中にはご批判もいただきました。教職員でしっかりと受けとめ、今後の教育活動、次年度への取組の参考とさせていただきます。学校と全体の中で、よりよい取り組みにつなげていきたいと考えます。
- ・今年度、大雪の日が何度かありました。登校や通勤にも苦慮するほどの雪でしたが、子どもは大喜びでした。季節を味わうとともに、目の前の楽しさだけでなく、先を見通して行動することは大切かと思えます。想像力を働かせて子どもに準備や注意喚起いただくことはたいへんありがたいことです。そんな認識を育むことは大切なことだと同感します。
- ・他のお子様のことなど心配いただく声、たいへんありがたく思います。雪の時に限った事ではありません。雨のとき、給食をこぼしたとき、体調悪く嘔吐したとき、あるいはお漏らしをした時など、急な着替えの対応が必要な時があります。保健室では状況に応じて対応させていただいていますが、着替えそのものが不足しています。もし、不要となった服などあればいただけると柔軟に対応できる機会も増えるかと思えます。
- ・まだまだ保護者のみなさんに安心安全な場所となり切れていないという声をいただき、反省するところです。一日の多くの時間、子どもと生活する場ですので少しでも安心して登校していただけるようしっかりと取り組んでいきたいと考えます。また、まだまだ子どもによりそって関われているとは言えないお声もいただいています。教職員は、全力を尽くしているつもりですが、そのような思いを持たれていることにしっかりと向き合って、保護者との連携を大切にしながら進めていくよう、努力していきたいと思えます。

■家庭学習に関わって

- ・自主学習ノートの必要性が分かりません。先生ではなく自分で課題を決めて学習するというのは学年によっては難しい子もいます。課題が変わるのでなんの発展性もなく、また宿題のようなもので調べたいという気持ちの前に強制力が働き嫌気がさしています。一つのことをもう一度学びなおす、視点を変えてみる、深めてみる…それらのことを週に何度も、大人も難しいのではないかと思います。
- ・自主学習のほかに毎日漢字、計算、音読もあり、本人も宿題があるからと、帰ってくるなり宿題をしてお友達と遊ぶ機会も少ないため、週末に自主学何ページという形にもらえたら、本人の負担も少しずつ少なくなるのではと思っています。
- ・毎日の宿題を、これ以上増やさないでほしい。自主学習は週2のペースでしてほしい。夏休み、冬休みの宿題が多く、家庭での自由時間が少なくて親も負担に感じています。

- ・家庭学習に関わっては賛否があります。一定量の課題の提示を喜んでいただいたり、成果が表れていたりする家庭もあります。それぞれの考え方や習い事などの状況に応じてとらえ方は様々かと思えます。1学期に『家庭学習のススメ』という冊子を配布させていただき、本校の家庭学習に関する考え方や各学年の内容などお伝えをしています。今回、自主学習に関わるご意見をいくつかいただきました。来年度に向けて、家庭学習の取り組み方や内容など精査して、主体的な学びに向けて、次年度の取組の参考にしていきたいと思えます。

■身だしなみについて

- ・マスクに関しては、子どもの成長にはデメリットが多すぎる。どうか学校から何度でも子どもたちには伝えてあげてほしいです。入学からマスク姿の先生しか見ていない子どもたちもかわいそうです。なかなか難しいかと思いますが、先生方から積極的に素颜になってほしいと願っています。
- ・5/8～マスク自由化になりそうですが学校独自で自由にすることはそんなに難しいのでしょうか？表情は大切です。先生の中にも外したい方はいるのでは？？大人が勇気を出して先頭を切って外して欲しいです。
- ・派手な格好の子が多い。
- ・子どもが髪の毛を染めているのはどうにかならないか？成長期の皮膚に負担がかかり健康に良くないと、保護者に説明するべき。また、そのような子達が夜にコンビニや公園にいるのを見かけます。
- ・髪の毛の色、ピアス、学校へのスマホの持ち込みが気になります。「人がしているから自分も」と流されたりするのでもっと厳しくしてもいいのでは？と思います。家庭の問題だとも思いますが。
- ・卒業式の子どもの服装がどんどん華美になっている。できる家庭はいいが、できない家庭の子どもや保護者がつらい思いをするのではないかと？一旦どこかで線引きをしないと大人も子どもも卒業式がしんどくなってしまわないか。

- ・マスクについては、国からの方針が提示されました。卒業式でのマスクの着用は、歌を歌う時など声を大きく発する機会のみとなっています。来年度からのマスクの着用にかかわっては、保護者に任されていく方向です。詳しくは、別途連絡いたします。マスク着用の弊害を指摘される報道も多々あります。しかし、子どもの中には、外すことへの抵抗感を感じている子どももいるようです。いろいろな弊害が考えられます。以前のように、必要な時に必要な方が使用するような社会に。
- ・染髪については、毎回いただくご意見です。以前にもお伝えしていますが、染髪をするということに対する抵抗感が少ないということがわかります。身だしなみにかかわっては、制服などがあるわけではないので、明確に規定しているわけではありません。過度な身だしなみは学習に支障をきたすこともあるかと考えます。保護者の方とも、染髪に関する思いや考えを聞きつつ、対応を考えていきたいと思っています。ピアスについては、落としたり、けがをしたりすることにつながります。仲間をけがさせることにもつながりますので、今年度より禁止として、外して登校するよう指導しています。アンケートにも記入いただいています。小学校の場合、身だしなみに関わる考え方は、保護者の意向が大きく影響します。子どもの身だしなみは保護者の考えともとらえられます。学校運営協議会でも話題として、地域と共有しながら考えているところでもあります。

■あいさつや言葉づかいに関わって

- ・クラスで「死ね」と言ってくる子がいるようで、あまり関わりを持ちたくないようです。相手の本心は分かりませんが、こちら側は言われるたびに傷つき、いやな記憶として心に残り、親としても大切な我が子に心ない言葉を浴びせられるのは悲しいです。年齢的にもゲームやYouTube等のSNS世代でよくない言葉もあふれ簡単に言えてしまっていますが、決して人には言うてはいけない言葉である事を学校でも改めて教えてほしいなと思います。
- ・あいさつはできるけど、相手の目を見て、または相手の方を向いてあいさつができるようになると、より良いと思います。
- ・子どもたちには「あいさつなどするように！！」伝えているが、大人ができないのはダメだと思う。子どもたちに言うならば大人もした方がいいと思います。

- ・お声をいただいているように、まずは、われわれ大人が子どもの手本となる姿をみせないといけな
- いと考えています。学校では、子どもに背中をみせることができるように、を共通理解して生活しています。子どもの言葉づかいは、子どもがどんな言語環境で生活をしているか、ということが明らかにになる場面でもあります。学校でも十分気を付けたり、自分の言動を見直す機会を設定していますが、われわれも含めて今一度、大人の言語環境やあいさつの姿を振り返っておくことも大切かと思
- います。また、乱暴な言葉づかいについては、その都度指導しているところですが、なくなっ
- たわけではありません。引き続き根気強く指導していきたいと思います。保護者のご協力もどうぞ、
- よろしくお願いします。

■子どもの様子や情報提供について

- ・面白いクラスだったと子どもから聞きました。楽しい学級にして頂きありがとうございました。
- ・子どもたちが楽しく安全に学校生活が送れるようにして下さりありがとうございます。次の学年へ進級する時、何曜日が6時間授業になるのか等、来年度の校時予定を早めに教えて頂けると嬉しいです。また、運動会、生活発表会、参観日など行事予定をもう少し早く告知していただけるとありがたいです。
- ・学年によってホームページにあげられるのに差があるように感じて学校での様子が分かりにくい（コロナの関係もあり）のでおなじようにあげてもらえればうれしいです。
- ・学校日より、話が細かくて読みづらいです（長い）。学校の様子を教えてください。
- ・行事の日にちだけではなく時間も学期始めには知りたいです。イベントで親の感想を書く欄があるので参加できないと書きにくいです。安心、安全に学校生活が過ごせるようにして頂きたいです。
- ・HPは各種イベントの写真より、子ども達がとても楽しく過ごしている様子がわかる。非常に良い。
- ・〇〇先生の週日よりは見やすく、情報量が多く、工夫がされていて、とても良かったです。
- ・欠席連絡等、デジタル化されないのでしょうか（電話する時間も決まっているので）

- ・情報提供に関わって、ご意見ありがとうございます。ライススタイルが変わり、お仕事をされている方が増えてきています。できる限り早くにお伝えできるように努力していきたいと思
- います。今年度もコロナ禍の中でしたが、少しずつ取り組み方法や参観方法を検討しながら進めてき
- ました。昨年度と同じような取り組みなっているところもありますが、その都度、感染状況を鑑
- み検討して今年度の1年を過ごしています。そのため、連絡が遅くなってしまったところもあ
- ったかと思
- います。申し訳ありません。次年度も状況を鑑みですが、新たな展開を模索しています。
- 取り組み方法や時期など、かわってくるものもあります。確定次第、できるだけ早く伝えてい
- けるように努力していきたいと思
- います。
- ・HPは学年間の差があることは事実ですが、学年が工夫してよく掲載してくれています。あわただ
- しい中でも少しでも身近な様子を、と学年が工夫して取り組んでいることは受け止めていただ
- ければありがたいです。ただ、残念なことに閲覧数が増えているという状況ではありません。多
- くの方が見ていただく機会が増えれば、教員たちも励みになるかと思
- います。
- ・来年度、欠席連絡などデジタル化していきます。以前にプリントを配布しています。登録等お
- 手間が必要ですが、活用していきますので、お知りおきください。
- ・学校だよりに関わって文字が多いなど細かいなどの声をいただきました。学校の考えや思い、校
- 長としての考えなどを常に知っていただく機会が、学校だよりですので、発信の一つとして大
- 切に考えています。長くなって申し訳ないのですが、学校だよりをおろそかにはできませんので、
- 少し身近に感じながら、お目通しいただければたいへんありがたいです。

保護者の方からのご意見②

京都市立川岡東小学校
校長 岡本 雅文
TEL 392-8820 FAX 392-8827

■その他

- ・いつもお世話になっています。厳しくお願いします。いつも助けて頂きありがとうございます。など
- ・先生方も忙しい中子どもたちのために色々考えてくださりありがとうございます。感謝しかないです。
- ・学校生活を日々楽しんでます。いつもありがとうございます。
- ・授業参観、クラス懇談ありがとうございました。懇談でもお話がありましたが、自分の短所は言えても、自分の良いところというのは大人でも日頃あまり意識もしていなかったり、よくよく考えても出てこなかったり…。でも自分にはこんな得意なことや人より頑張っていること、自分でもほめたいぐらいの良いところがある！と思える子どもは自己肯定感も高められ、自信や次への意識につながれると思うので、叱ってばかりじゃなくて、ささいなことでも1つひとつほめて育てることを、小さいころには意識していましたが、そういえば忘れてしまっていたな…と反省しつつ、今一度良いところをさらに伸ばせられるよう、良いところを見つけてほめていきたいと思いました。
- ・楽しい学級を作って頂きありがとうございました。見た目は大きいですが、中身はまだまだ子どもなどころもあり、先生と一緒に遊んでもらえたことがとても嬉しかったようです。

・教員の子どものかかわりについて、感謝いただいていることたいへんうれしく思います。とても励みになり、教員の次への意欲となっています。ありがとうございます。

- ・コロナ対策で冬でも窓を開けているので教室が寒い。椅子の座布団やひざかけ、カイロ等OKにしてもいいのでは？
- ・長期で休まれる先生がいたためにこの1年間、先生方の中でとてもバタバタしている印象でした。不安な一年を送ったように感じます。先生不足には子も親も悩まされました。学校に行く機会が多いと、今まで関わることのなかった先生方とも関わり、とても良い先生もいることが分かり少し安心した部分もあり、4月からまた頑張ってくれたらと思いました。担任の先生も個別で配慮いただきとても感謝しています。
- ・校区内での事件や脅迫メールなどが何度もあり、学年が大きくなるにつれ…回を重ねるごとに…こわい、不安と心配しているようです。なるべく一人にならないよう見守り不安をとりのぞくようにはしていますが、先生や地域の方、おともだちのお父さんお母さん、おとなの人が見守ってくれていることをもっと伝えていけば子どもたちは安全かな？と思います。
- ・ランドセルが重すぎる。
- ・早寝早起きがスムーズにできると良いです。先生の方からもうながしていただけるとありがたいです。
- ・我が家では、保育園のころから「9時におふろ、10時までに就寝」をルールにしていって、毎日、きっちり守っているのですが、生活チェックの週間で、低学年は9時までに寝なければ早寝できていないという結果になるのがいつも残念でした。
- ・PTAを無くしてもらえると、大変ありがたいです。本当に困っています。
- ・下校立ち当番についてです。15～15:30で立っているのですが、ほとんど子どもたちに会いません。子どもたちの下校時間は学年によって違うと思いますが、見守りの為に立っているのにな…と思います。地域で子どもたちを見守り、パトロールしているという抑止力にはなっていると思いますが、少し検討の余知はあるのではないかなと思います。

- ・教員の補充に関わっては、大変申し訳ないところです。今年度も、教員不足の状況の中でご理解いただきながら学校運営が進められたことに、感謝いたします。他府県によっては、京都市以上に苦慮しているところもあるようです。京都市もフルタイムの教員が足りなくなっているという情報もあります。来年度にむけて準備を進めることになっていきますが、本校では、委員会から配属いただいた教職員で、精一杯の取組をしていきたいと考えています。教員不足は全国的な課題になっていることはお知りおきください。
- ・PTAにかかわっては、本部役員の方々がいろいろと工夫しながら取り組みをすすめていただいています。見守り活動などのアンケートも実施され、今後の方向性を考えていただいています。川岡東小学校のPTAの方々は、必要に応じて、ご協力いただき、子どもを温かく迎えていただきたいへんその存在をありがたく思っています。無理のないように、大きな負担とならないように活動いただければありがたいところです。
- ・昨今、脅迫メールやコロナ対応、インフルエンザでの学級閉鎖など、急な対応を迫られることが増えています。メール配信や電話連絡等でお伝えさせていただきながら、安全安心に過ごせるように工夫しているところあります。保護者の皆様には、その都度ご対応に協力いただき、誠にありがとうございます。少しでも子どもが安心安全に過ごしていけるように声かけをしていきます。
- ・生活点検結果を別紙プリントにて配布させていただいています。チェック項目の内容など確認いただければ幸いです。

～学校運営協議会の委員様より～

- ・とても早く登校する児童をみかける。意欲的に登校する姿はうれしいが、校門まで早くから待っているのは気になる場所である。
- ・PTAの加入状況はどうなっているか。PTAに協力いただきながら取り組める場所も大きいのではないかな。
- ・公園でよく遊んでいる姿をみかける。そんなに横着な行動にはなっていないので、多くの子どもが楽しそうに遊んでいる姿はいいのではないかな。
- ・コロナの状況が変わる中で、今後どのような対応をするのか、地域の活動でも悩む場所である。
- ・ずいぶん落ち着いて活動できている。幼さと素直さがあり、子どもらしい姿が多くうれしい場所であるが、まだまだ言葉づかいや横着な態度が気になる場所もある。家庭環境や地域環境を見直しながらすすめていきたい。

【後期学校アンケート結果分析から】

お忙しい中、学校アンケートにご協力いただき、また、それぞれの視点からご意見をいただき、ありがとうございます。学校の取組に一定のよい評価をいただいていることに少し安堵していますが、まだまだ改善や見直したりしなければならぬ場所があります。教職員集団も人の集まりですので、全員が同じことを同じようにできるわけではありません。経験年数も違えば、得意なこともこととなります。それぞれの特質を生かしながら、連携をしっかりと取って、チームとして子どもたちの育成にあたっていく所存です。全員が同じ場所は、子どもを思う気持ちと少しでもよりよく育みたいという思いであることは、ご理解いただきたいと思います。

今年度もコロナ禍の中ではありましたが、保護者や地域の方々には、ご理解ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願いします。